

IoTを活用した物流業務の大幅な省人化

物流業務のスマート化コンサルティング

**IoTの活用により物流業務をスマート化、
労働集約型業務からの脱却をめざす**

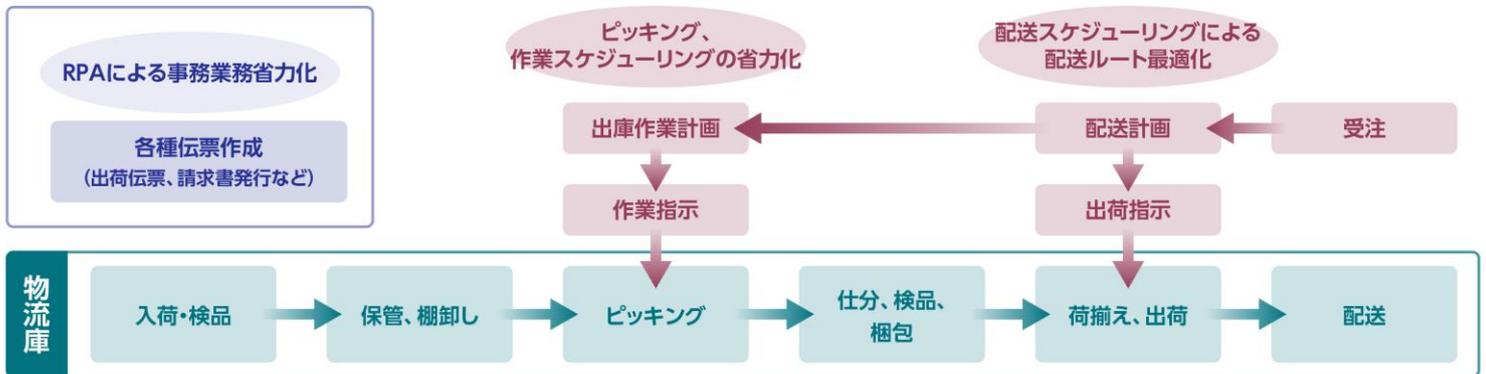
近年、国内の物流業界では、生産労働人口の高齢化による労働力不足、これに伴う物流リソース確保の不確実性やコスト上昇リスクの増大などが危惧されています。

一方でIoT技術の進展に伴い、ロジスティクス領域へのIoT応用が活発になり、物流作業の省力化、省人化による労働力不足の克服に大きな期待が寄せられています。

日立コンサルティングは、先進的なIoTやロボティクスのソリューションを活用して物流業務スマート化の診断から導入までをサポートし、荷主・物流会社の大幅な物流コスト削減に貢献します。

本サービスのめざす姿

- 物流事務作業の省力化／自動化（RPA※1の活用）
- 配送ルートや作業スケジューリングの省力化
- 物流庫内オペレーションの徹底した合理化（お客様の物流特性に応じて、下図の「Level1 作業者のアシスト」から「Level2 作業自動化」まで、めざす姿をデザインします）



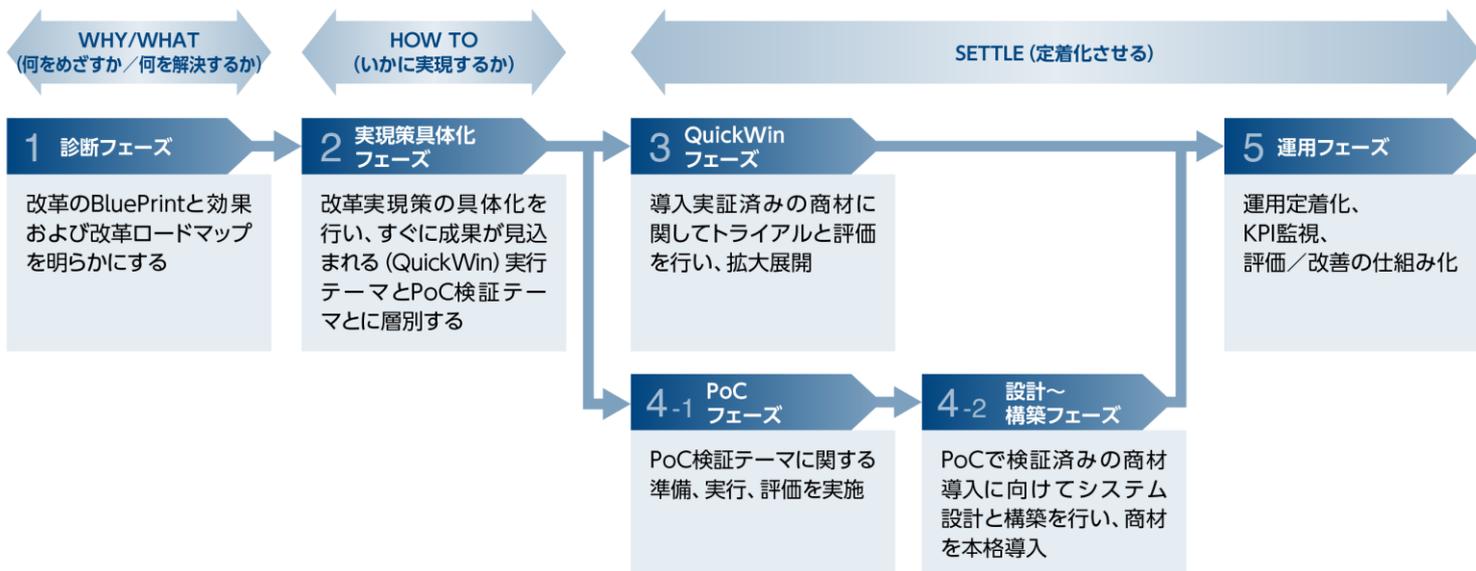
物流庫内オペレーションの徹底した合理化

スマート化レベル	導入例	結果
Level 1 作業者のアシスト	グローブスキャナでの検品 AGV※2 パワースーツ 音声・画像指示でのピッキング、検品	省力化 作業精度up 生産性up
Level 2 自動化	画像認識による自動検品 無人フォークリフト 棚卸しロボット ピッキングロボット+AGV 画像認識による自動検品	省人化

※1 : Robotic Process Automation ※2 : Automatic Guided Vehicle

サービスアプローチ

診断から、実行、定着化、効果の刈り取り促進まで、お客さまの成果最大化をご支援します。



診断フェーズのプロセス

まずロジスティクス領域での先進的なIoT商材とその導入条件をひな型として、お客さまの物流特性に応じた適用評価を行います。IoT商材導入による効果と導入に向けたロードマップを策定し、改革の道筋を明確化します。



実施項目	実施内容	アウトプット
Step1. 対象範囲／テーマ／制約条件の確認	<ul style="list-style-type: none"> 検討対象範囲を設定する (チャンネル、対象品、サプライチェーン) 狙うテーマ、重点評価指標を設定する 制約とすべき条件を確認する 	<ul style="list-style-type: none"> 検討対象範囲 プロジェクトテーマ 制約条件一覧
Step2. 物流IoT商材の適合性／有効性評価	1.現状物流実態の整理	<ul style="list-style-type: none"> 現状物流実態 IoT導入取り組み課題 業務実現イメージ図 効果ポテンシャル 改革ロードマップ
	2.評価用データ整備	
	3.物流IoT商材適合評価	
Step3. 物流IoT商材導入による業務実現イメージ作成	<ul style="list-style-type: none"> 適用する物流IoT商材を導入した際の新業務のイメージを整理する 	
Step4. 効果ポテンシャルの算出	<ul style="list-style-type: none"> 改革モデルごとに物流コスト、在庫の効果算定を実施する 	
Step5. 改革ロードマップの策定	<ul style="list-style-type: none"> 改革実行による物流コスト低減効果／物流改革課題の実現性を評価し、早期に効果が刈り取り可能な課題 (QuickWin) と中長期での取り組み課題に仕分ける 	

●サービスの仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。 ●詳細な見積条件などはwebサイトから、または弊社担当営業へお問い合わせください。

株式会社 日立コンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル11F 電話番号(代表) : 03-6779-5500

<http://www.hitachiconsulting.co.jp/>